

その儲け話、
フェイク(偽物)
じゃない？

事例 SNSに見知らぬ外

国人AからDM(ダイレクトメッセージ)が来て、LINEでやり取りを始めた。「日本でお勧めの場所はどこ？旅行に行きたい」など、他愛もない会話を数か月続けたあと、Aは「実は自分は金融のプロで、投資で儲けている。簡単だから教えるよ」と投資アプリを勧めてきた。試しに5万円入金するとアプリの画面ですぐに10万円になり、利益は口座に振り込まれた。本当に儲かったので、その後少しずつ資金を追加していった。結果、総額500万円の資金が2000万円になっているので、出金しようとしたが出せない。

最近、フェイク画面を使った投資詐欺が急増しています。多くの場合、事例と同様にSNSのDMがきっかけで知り合い、ある程度打ち解けたころ、「簡単

に利益が出る」と特定のアプリを勧められます。アプリをダウンロードして送金すると、アプリ上のフェイク画面でグラフが連動して現れ、自分の資金が右肩上がりに増えていくので、儲けていると錯覚します。しかし実際には利益は存在せず、アプリ上で数字が操作されているだけです。

最初の1～2回は出金できるため、信用して資金を追加しますが、その後ある程度の金額になつてから出金しようとする、口座が凍結されて出金できない。税金200万円の前払いが必要など、追加料金を次々と請求されます。

詐欺と気付いても相手の素性は分からず、資金の送金には不正な個人口座や暗号資産が使われているので、お金が戻ることはありません。

SNSで知り合った見知らぬ人を信用するのは危険です。ロマンス詐欺に限らず、相手が趣味の合う同性でも、お金の話が出たら警戒しましょう。フェイクはすでに身近に存在しています。

消費生活センター

TEL 6319・1000
FAX 6319・1500